

教 生 学 第 1 2 3 6 号
令和 7 年 (2025 年) 12 月 9 日

各 教 育 局 長
各 道 立 学 校 長 様
各市町村教育委員会教育長 (札幌市を除く)
(各 市 町 村 立 学 校 長)

北海道教育庁学校教育局生徒指導・学校安全課長 森 田 靖 史

北海道・三陸沖後発地震注意情報について (通知)

このことについて、令和 7 年 (2025 年) 12 月 8 日 (月) 23 時 15 分頃に青森県東方沖で発生した地震に伴い、気象庁から北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されました。この情報は、一度地震が発生した場合に、その地震の影響を受けて、大規模地震の発生可能性が平時よりも相対的に高まっていることをお知らせするものですが、この地震の発生可能性などについては、「北海道・三陸沖後発地震注意情報防災対応ガイドライン」(令和 7 年 3 月 18 日 内閣府 (防災担当))において、次のとおり留意事項が示されています。

また、この情報の発表に伴い防災対応をとるべきエリアは道内の 63 市町村となっておりますが、その他の地域においても防災対応を検討することが重要であることが示されています。

については、これらの留意事項を考慮した上で、先発地震の発生後、特に 1 週間は、平時よりも巨大地震の発生に注意するとともに、安全な避難場所・避難経路の確認などの、日頃からの地震への備えの再確認に加え、揺れを感じたり津波警報等が発表されたりした際に、直ちに津波から避難できる態勢等を確保するなど、市町村の防災担当部局と連携を図り、学校における災害対策に万全を期すとともに、児童生徒や保護者にも注意喚起願います。

記

- ・この情報は、防災対応の呼びかけ期間中に、大規模地震が必ず発生するというお知らせするものではない。
- ・後発地震の発生可能性は、先発地震が起こってから時間が経つほど低くなる。
- ・後発地震の発生可能性は、先発地震の震源から遠いところほど低くなる。
- ・後発地震の発生可能性は、後発地震の規模が大きいほど低くなり、最大クラスの後発地震が発生する可能性はさらに低くなる。
- ・先発地震を伴わず、大規模地震が突発的に発生する可能性がある。
- ・最大クラスの地震に備えることが大切だが、より震度が大きくなる可能性のある直下型の地震や、最大クラスの地震より発生確率が高い一回り小さい Mw8 クラスの地震等にも備える必要がある。
- ・情報発表の対象とする地震の発生エリア (北海道の根室沖から東北地方の三陸沖) の外側でも、先発地震が発生した周辺では、大規模地震が発生する可能性がある。
- ・すでに発生した先発地震への対応と後発地震に備えた対応を混同しないように配慮することが必要である。

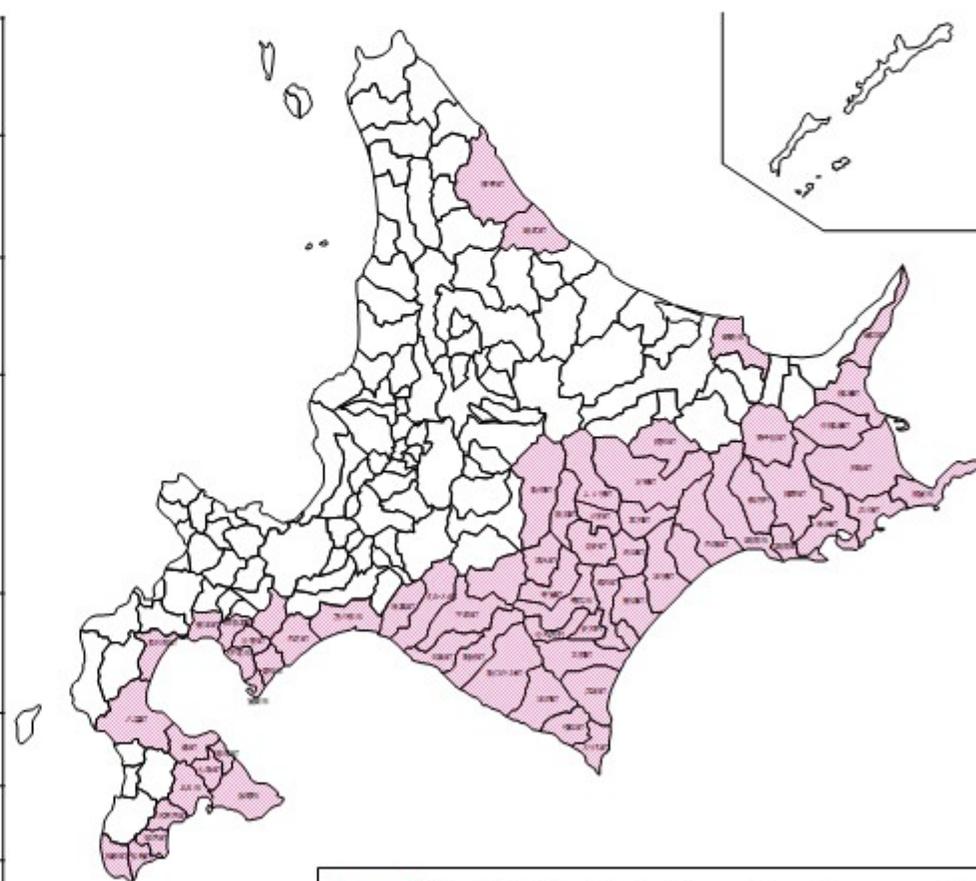
(学校安全係)

北海道・三陸沖後発地震注意情報の発表に伴い防災対応をとるべきエリア



- ・内閣府のモデル検討会で推計した日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震による震度分布及び津波高において、震度6弱以上の揺れ又は津波高3m以上の津波が想定される地域を基本とする
- ・その他の地域についても、北海道・市町村において地震防災対策の一体性から防災対応を取るべきと考える地域については、防災対応を検討すべき

渡島	函館市、北斗市、松前町、福島町、知内町、木古内町、七飯町、鹿部町、森町、八雲町、長万部町
胆振	室蘭市、苫小牧市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、白老町、厚真町、洞爺湖町、むかわ町
日高	日高町、平取町、新冠町、浦河町、様似町、えりも町、新ひだか町
十勝	帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町
釧路	釧路市、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、鶴居村、白糖町
根室	根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町
オホーツク	網走市、雄武町
宗谷	枝幸町



防災対応をとるべきエリア(63市町村)